



ぶんと通信

第86号

2013年2月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

かきもち

昔は各家庭で正月の鏡餅を砕き欠いて作られていた「欠餅」。近頃はその光景も目にする事がなくなってきた。そんな中、伊賀地方でもひととき寒さの厳しい柘植町で、5年以上も前から「かきもち」を作り続けている方がいる。年間通して需要があるらしく、12月～2月の間に約480kg(8俵)を100%もち米で、紫イモ、黒豆、ゆず、ごま、えび、沖繩産の黒砂糖を利用して、オリジナル作品を作り続けているという。干す場所には特に気を使い、湿気は駄目。吹きさらしの風も駄目。水分が多くても駄目。ハウスの中で除湿機を使つての大仕事。子どもを育てるように、大切に大切に作られています。納得のいくところまで干せたら、特別の油でしんが無いようにゆつくり丁寧に揚げていく。色あざやかにパリッ!と揚げたかきもちを、手で持ってもベタつかず、カリカリと香ばしく、2枚、3枚といくらでも口に入ってしまう。懐かしい素朴なやさしいお菓子です。

きれいに干せたかきもちを数枚いただいたので、むかし子どもの頃、母親が焼いてくれたように、火鉢に網をのせ、時間をかけて焼いてみました。ふんわり、ふんわり、焼け広がって美味しい焼かきもちが出来上がりました。

かきもちを見ていると、私も作ってみたいくらい、ほんの少し挑戦してみました。難しい…。なかなか乾きません。仕方なくザルに並べたり、わらで結んでつるしたり…と試行錯誤。できあがったこれは「もち」なのか、「かきもち」なのか?

昔の人の生活の知恵を感じずにはいられませんでした。

真冬の今、何もかもが冬眠しているようなこの寒さの中、ネオンも店のあかりも届かない冬空を見つめると、星のきれいなこときれいなこと。でも、春の足音はすぐそこに。

ふきのとうや、よもぎなどが芽を出しつつありますよ。「踏まんといて!!」とでも言っているような声が聞こえて来そうです。

(取材協力:堀 智榮子)
(広報事業委員 松永啓子)

BUNTO チケット情報

ヴァイオリンの名花
千住真理子を迎えて

2/17日 好評発売中

開場13:30 開演14:00
一般 3,000円
(全席指定)

伊賀市文化会館

社会風刺コント集団
ザ・ニュースペーパー
in伊賀

3/3日 好評発売中

開場14:00 開演14:30
一般 3,500円
(全席指定)

伊賀市文化会館

第13回
能楽鑑賞会

3/9日 好評発売中

開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
高校生以下 500円
(全席自由)

ふるさと会館いが

live image
nouveau

3/16日 好評発売中

開場18:00 開演18:30
一般3,000円(当日500円増)
(全席指定)

伊賀市文化会館

伊賀びと奏でコンサート
アフタヌーン・ジャズ
風呂矢早織
ピアノトリオコンサート

3/17日 好評発売中

開場14:00 開演14:30
一般 1,000円
(全席自由)

あやま文化センター

ワンコインコンサート
Spring Gospel
Live

3/31日 好評発売中

開場15:30 開演16:00
一般 500円
(全席自由)

あやま文化センター

ワンコインコンサート
Spring
Classical Night

4/5日 2/24日発売

開場18:30 開演19:00
一般 500円
(全席自由)

あやま文化センター

第33回
新人演奏会inいが

4/7日 3/2日発売

時間未定
一般 1,000円
(全席自由)

※学生は、当日学生証提示で半額払い戻し

伊賀市文化会館

米村でんじろう
おもしろ
サイエンスショー
2013

4/21日 2/24日発売

①開場12:30 開演13:00
②開場15:00 開演15:30
一般(全席指定)2,000円

伊賀市文化会館

第8回
さんさん名曲
コンサート

5/12日 3/23日発売

開場13:30 開演14:00
一般 500円
(全席自由)

あやま文化センター

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館 TEL.0595(24)7015
青山ホール TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが TEL.0595(45)9125
あやま文化センター TEL.0595(43)1125

先取りインタビュー

わたべ またべ え

ザ・ニューズペーパー 渡部又兵衛さん

ザ・ニューズペーパーってご存知ですか?テレビや舞台上活躍中の社会風刺コント集団です。ニュースで話題になったことや時事問題など今の時代をコントにしています。そんな彼らが3月3日(日)伊賀市文化会館にやって来ます。そこで、リーダーの渡部又兵衛さんにお話を伺いました。



▲スズキムネオに扮した渡部氏

Q:昨年政局が大きく変わりましたが、ネタ作りはどのようにしているのですか?

A:全員で話し合い、何をとり上げるか決めます。メンバーの一人が、たたき台の台本を書き、全員で作っていきます。これを短時間でやらなければなりません。時に総理が主役ですが、これは総理を演じている本人が演説を考えます。自己責任です。

Q:時事問題を扱うと、次々と新しいネタを作ってい

かないといけないので、大変ではないですか?

A:大変ですが我々のネタは鮮度が命。いくらウケていても、古いネタは、どんどん捨てていきます。

Q:個々に活躍をされていますが、集団としての構成や脚本はどのようにしていますか?

A:女性の演出家がいて九人の男をたばねています。

Q:テレビと舞台との違いはあるのですか?

A:テレビでは、できない事がたくさんあります。その制限の中で面白くするのは大変です。

Q:伊賀での公演の見どころをお聞かせください。

A:3月3日どんなニュースが起こるか見当もつきませんが、旬なニュースを取り上げようと思っています。地元のニュースも取り上げたいと思っています。

Q:伊賀のみなさんにメッセージがあれば、お聞かせください。

A:大いに笑って、ストレス解消して元気になってもらえたら幸いです。

(広報事業委員 奥 真也)

あたり

NAOTOさん 中孝介さん

来る3月16日(土)に伊賀市文化会館にて開催される「live image nouveau 2013(ライヴ イメージ ヌーボー)」若手実力派ミュージシャンによる究極の癒しのコンサートです。公演に先立ち、ヴァイオリニストのNAOTOさん、ヴォーカルの中孝介さんに、お話を伺うことができました。

Q:live image nouveauへのこだわり・魅力をお聞かせ下しますか?

(NAOTO) :何より、一度にこんな素晴らしいアーティストの音楽を堪能出来るのは、live image しかありません。そしてlive image nouveauでは、通常のlive imageと比べ、よりアコースティックな楽器本来のサウンドを皆さまにお届けしたいと思っています。音色を大事にしているアーティストばかりですので、とても心地いい時間を過ごして頂けることでしょう。

(中) :長年行っているこのlive imageシリーズ。ファンの方もたくさんいらっしゃると思います。このlive imageから生まれたlive image nouveauに初出演することが出来て、とても嬉しいです。素晴らしいアーティストの皆さんが、それぞれの演奏に情熱を注ぎ込み、それが会場の皆さんに広がって、一体になれる。そして、一つ一つの楽器の音が、こんなにも素晴らしいものなんだということを感じてもらえると思います。

Q: NAOTOさん、中さんそれぞれの聞かせどころなど、お聞かせください

(NAOTO) 僕は、よりViolinを身近なものに感じて欲しいと今まで活動してきました。今まで皆さんが抱いているViolinではない、新しいViolinの表現を楽しんで頂きたいです。そしてこのコンサートの、最大の魅力は普段一緒に演奏しないアーティスト同士のコラボレーションです。これは、やはりlive imageならではの欠かせないことですよね。

(中) 唄で僕が伝えたいことがあります。それは‘懐かしさ’‘郷愁感’。奄美大島の方言では‘なつかしや’と言います。この言

葉は、ただ‘懐かし’という意味ではなく、音楽を聴いたり、美しい景色を見たりして感動したり、誰かを愛おしく思う気持ちだったり…。その感情が‘なつかしや’です。僕の唄で、そんなことを感じていただけたらと思います。NAOTOさんとは久しぶりの共演になりますが、本当に楽しみです!



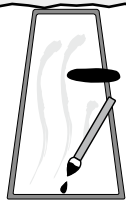
Q:最後に3月の公演、伊賀の皆さんに、メッセージと抱負をお聞かせ下さい

(NAOTO) 西日本で初めてのlive image nouveau。自然豊かな伊賀で、素敵な音楽が響き渡ること、皆さんにお会い出来ることをとても楽しみにしています。皆さん是非、会場にいらして下さいね。心からお待ちしています。

(中) 伊賀へは初めて訪れます。春の伊賀の風景やそこにいる皆さんとの空気を、思い切り感じたいと思います。僕はこのlive image nouveauに参加させていただくのは初めてですが、いつかこのステージに自分も立ちたいと思っていたので、今回呼んでいただいたことを光栄に思います。久しぶりに共演出来るアーティストの方も、初めて共演出来る方もいらっしゃると思います。素晴らしいアーティストの皆さんと共に、精一杯唄いたいと思います。

先日、文化会館を訪れた時、近くのお客様が今度のコンサートのチラシを見ながら「行ってみたい!」と話していました。楽しみにされてる方々が沢山居られる様です!

(広報事業委員 下猶茂樹)



一筆啓上

ふるさとへ

離れてこそわかる温もり

ピアニスト ふるや さおり
風呂矢 早織

名古屋方面から、電車なら長いトンネルを越え、車なら2つトンネルを越えると、見慣れた景色に出会える。そう、ここが私のふるさと“伊賀”。いつもの澄んだ空気にホッと、夜は星が綺麗でうっとり、昔と変わっていない安堵感。いつも通学時に、目の前にそびえ立っていたお城が、ひょこんと顔を出していた。思わず涙が出た。この地を離れてこそわかる、故郷を想う気持ちだと確信した。

芸術活動をしていると、常に、新しい方向性ばかりを求めがちになってしまう。だから、心も頭も飽和状態になり、爆発寸前。そんな時こそ、この景色がやさしく包んでくれる。

あれこれアイデアを探すのはいいけれど、もっと大切なことは、シンプルであること、原点に帰ること。先日、映画館へ出かけた時にも、こんなことを思った。CGを使った特殊技術ばかりが目にとまり、もうそろそろ、限界がきてしまっているのではないかと胸が痛くなった。

人は、どうして静寂や無の空間を恐れるのだろうか。大切な本質的なものを忘れてしまっているように思う。もっと削ぎ落としてこそ、見えてくる何かがあるような気がしてならない。シンプルだからこそ、その中に詰まっているエネルギーの濃さや、重みがあるはず。これは、ふるさと“伊賀”の深い歴史や文化に置き換えることができると思う。

冬眠していた生物たちが春に向けて、エネルギーをぐっと

貯め込んでいるのと同じく、まだまだこの“伊賀”にも、何か秘められたものが沢山潜んでいるに違いない。そして、我々は、それを逃さぬよう、アンテナを常に張っていないといけないと思う。

私は、ふるさと“伊賀”の芸術家として、エネルギー発信の1人でありたい。3月には、久々に里帰りコンサート（あやま文化センターにて）をさせてもらうことになった。私を育ててくれた街や人への感謝の意を込め、舞台へ上がりたい。静寂とか言って格好つけた私であるが、きっと熱気溢れるステージになるはずだ。



3月17日(日) 開場14:00 開演14:30
あやま文化センター
料金 一般1,000円 全席自由 好評発売中

夢

ing 新しい挑戦

伊賀市立上野東小学校5年

山岡 玲菜



今、夢中になっていることは2月23日(土)に、青山ホールで行われる青山こどもミュージカル『カタッ!』の練習です。私がミュージカルをやりたいと思ったきっかけは、去年の青山こどもミュージカルを見に行ってからです。みんなが楽しそうに歌ったり、おどったり、子ども達だけで一つのストーリーが出来ていて、みんな生き生きと演技をしているのを間近で見て、すごく感動しました。私もあんなふうになりたいと思いました。

ミュージカルの練習は、思っていたより簡単じゃないし、覚えていく事も多いです。声を大きく出すことや、感情をこめて演技することがすごくむずかしいなと実感しています。

初めての挑戦で不安な気持ちや大変なこともあるけど、本番までの練習を一つ一つ積み重ねて、みんなで成功させたいです。

みなさん、よかったらぜひ見に来てください。

伊賀のええもん見つけた

「残れてよかった市庁舎」

全面改築計画で北庁舎、中央公民館も解体され最後に残っていた南庁舎ですが、関係者の努力のおかげで残されることが決まりました。昭和モダニズム建築の巨匠、坂倉順三氏の設計で建築関係者からは歴史的に貴重な建物と言われてきました。一般市民にはあまり関心がないところかもしれませんが、先の市長選の際にも壊す、残すと議論されました。市庁舎の敷地は城山に続く緩やかな傾斜にあり、この形状に合わせた空間構成が魅力でしたが、一方で階段が多く使いづらいとの声もあり、また耐震安全性も課題になります。なんとか知恵を出しながらこの建物の保存利活用していただきたいと思っています。



せっかくですからここで建物の魅力の一部を紹介します。普段あまり行かない議会場や市長室がある2階になりますが、ここに面白いものがあります。2階は芝生張りの中庭から光がはいり大変居心地のいい環境です。その中庭の周囲の壁を見渡すと円筒状の突き出たものがあります。これはガーゴイルとい

い、ヨーロッパの教会などで見られる雨樋です。本来彫刻がされていますが、師匠（ル・コルビジエ）譲りのモダニズムデザインでシンプルな形状になっています。雨の日に訪れてみてください雨水の音がまるで音楽のようです。

もう一つ紹介しましょう。今は事務所になっていますが、半地下になっている元食堂のテラスにある庭石です。一見無造作に置かれていますが、城郭跡の敷地から出てきた石を庭園デザインにうまく取り込んでいます。400年前の石とコンクリートの柱が会話しています「お互い残れてよかったな」と。



（広報事業委員 森 正美）

こだわり人生乾杯

新しいアプローチによる 木の使われる仕組みづくり

穂積製材所 内田 泰平

古くから林業が盛んだった伊賀には質の高いスギ・ヒノキの森が多く残っています。ところが、木材需要の低下によって担い手が減少し、人工林の管理が行き届かず山の荒廃が進んでいます。林産・製材・木造建築・木工など、地域が継承してきた技術を失うことも懸念されます。全国的にも同様の問題を抱えています。このような状況の中、穂積製材所は大阪のデザイン事務所 studio-L と協同で、これまでにないアプローチによる木の使われる仕組みづくり（穂積製材所プロジェクト）に取り組んでいます。

穂積製材所を拠点とした木工教室の開催を主な活動とし、利用されなくなった木材資源を再利用することで地域資源を有効活用すると同時に、林業への理解を深める環境学習を行っています。それが同時に山の環境改善につながる仕組みづくりに取り組んでいます。毎週末、全国から多くの参加者が集まっています。都市部から訪れる人々と伊賀で生活する人々との交流を図り、地域の活性化を目指しています。

僕が studio-L のインターンだった時に本プロジェクトが発足し、当時からスタッフとして関わってきました。卒業後は設計の仕事に就きましたが、プロジェクトへの想いを捨てきれず伊賀への移住を決意、現在は穂積製材所のスタッフと

して働いています。スタッフになって、林産業を巡る状況の厳しさや課題解決の難しさをより切実に感じています。一方で、それが自分のモチベーションの源にもなっています。業界にとっては「ヨソモノ・ワカモノ・バカモノ」の未熟者ですが、いまはその立場を逆手にとって既成概念に捉われない発想と方法で取り組むことを大切にしています。

林業はとても時間のかかる産業です。それが難しさでもあり、また醍醐味です。近い将来、きっとまた木の価値が見直される日が来ます。その時に向けて、現在の厳しさに耐えて粛々と準備を進めなければいけません。精神論ではなく、出来る限りそれを楽しく美しく進めることが自分の使命だと考えています。

穂積製材所プロジェクト www.hoz-pro.org



楽しいなにか? 便利なのかなにか? 嬉しいなにか? ここから生まれるよ ぶんと「伊賀のたまご」



ゆめテクノ伊賀の事業にご協力を!

このコーナーでは、平成21年4月(ぶんと通信第63号)に「ゆめテクノ伊賀」の竣工記事を掲載し、次号の第64号からNEWコーナー「伊賀のたまご」として22回にわたり、「ゆめテクノ伊賀」で伊賀地域の産業振興に尽力されている大学の先生や起業家の皆さんを紹介してきました。

この間、伊賀地域で新たな事業を起こそうとインキュベーション室に入居された起業家の皆さん6社(人)とこのインキュベーションを始め伊賀地域の企業の皆さんと共同研究をされている三重大学の先生方14人に登場いただき紹介させていただきました。

このように、このコーナーでは、施設に親しみを持ってもらおうと関係者の紹介をしてきましたが、今回は、ゆめテクノ伊賀の活動を紹介したいと思います。

私たちの「ゆめテクノ伊賀」と「三重大学伊賀研究拠点」のイベントは、日刊紙などで取り上げられることが多いのでご存知の方も多いと思いますが、「こども大学」や「三重大学産学官連携セミナー in 伊賀」、「環境健康学研究会」「バイオ

マスセミナー」などは、回を重ね、こども大学とバイオマスセミナーは次の開催(3月28日、3月1日)で7回目と6回目、産学官連携セミナー、環境健康学研究会は、2月8日、1月25日の開催で、11回目と7回目となりました。

これらのほか、各種研究会も立ち上げられており、中でも「竹・竹資源活用研究会」は、各地で「竹害」が問題となっている中、竹の有効活用を図ろうと三重大学伊賀研究拠点内に事務局を設置し、会員を募集中です。お申し込みは、Eメール(iga-kyoten@crc.mie-u.ac.jp)又はFAX(41-1062)でお願いします。

これからも「ゆめテクノ伊賀」をご支援ください。



優子の



多情
多感

No.46

「体罰・追い詰められて」

北泉優子

また痛ましい事件が起きた。大阪のことだ。市立の高校のバスケット部の主将が、指導者である顧問の先生から、幾度もの体罰を受け、それを苦に自殺したのである。まだ死ぬには若すぎる高校二年生であった。この高校は、バスケットではちよつと知られた強豪校だったという。戦前の軍隊ならいざ知らず、今どき体罰なんて——と、半ば驚いてしまった。強豪とはいえ、所詮は部活動である。それで何十発もの平手打ちをするとは、まったく信じられない。おそらく顧問の体育教師は、我が母校を、より強くすべく、全力をかたむける熱血漢だったのだろう。

現在、少子高齢化の流れのなかで、中学や高校、大学と定員割れの学校が続出して、スポーツ、音楽、そして大学への進学校と、何か特徴を持っていないと、生徒が志望してくれないのだ。ゆえに、熱血教師も、全国大会優勝の常連校の名門にしたかったのか。だから、少しでも強くなるために、体罰で鍛えようとしたのか。

元プロ野球選手の桑田真澄さんは、インタビュに答えて言っている。——小学校時代、体罰を受け、練習に行くのが嫌だった。体罰に愛情は感じられなかった。

顧問の教師は、試合中でも体罰を加えたとき、誰もミスしたくてミスする選手はいない。それなのに、殴ったのである。試合中に選手を殴るバカがどこにいたのか、と怒鳴りたくなる。

この先生、余程自分がかわいかったのだろう。生徒の気持など論外。ただただ自分を日本一の監督に仕立てたいという野心と功名心しかない気がする。大人の勝手な野望をたった16才か17才の子どもの肩に背負わせたにちがいない。

「おまえはキャプテンや。チームの失敗は全部おまえの責任や」そう告げて、すべて押しつけたのかもしれない。

れない。これはテレビのニュースで一回聞いただけだから真偽のほどは定かではないが、こうも言うて追ったという。主将を退めたいと申し出た生徒に、「退めるならBチーム(二軍)へ落とすぞ。それに、おまえの出身中学の生徒からは一人もバスケットへ入部させへん。どんな天才的なプレーヤーやってもな」

体罰で受けた傷は、どんなに頬がはれようが、歯が折れようが、時がたてば必ず治る。が、心にぐさつと刺さった傷は一生消えない。自殺した生徒さんは、真に責任感の強い良い子だったのだと察する。だから、自分のプライドを傷つけられるにとどまらず、出身中学の将来まで背負わされて、力尽きてしまったのだ。高校二年の男の子は、体罰と、言葉の暴力に追い詰められた。

桑田さんは、こうも言っている。「采配ミスをした監督を、選手たちが殴りますか。監督と選手は縦の関係です。対等でない関係での体罰は、絶対にしてはならないことです」と。

追い詰められた男の子は、主将を続けると伝えた。これに、教師は、また殴られてもいいのだと念を押した。

そして——、その翌日、生徒は自ら命を断った。

ご両親、ご遺族の心中は、察してあまりある。

その後の学校と教育委員会のしどろもどろは、記すにもあたらない毎度の茶番劇だ。

伊賀にも、伊賀白鳳高校という駅伝の名門校がある。他市や他県から、志望して入学する子もいると聞く。故町野監督という名指導者が、十数年かけて、名門校にしたのだ。その間、体罰などというおぞましい言葉が、話題にのぼったのだろうか。

また春になり、夏になり、甲子園球児が、私達を楽しませてくれる。その裏で、今回のような痛ましい事例が、隠ぺいされていないことを切に願っている。要は、双方の愛情の問題だと思ふ。それが証拠に、故町野英二さんの遺影を胸に、我が伊賀白鳳高校は、昨年暮れの全国高校駅伝(男子)で、創部以来最高の三位入賞を果たした。これが本物のスポーツであり、部活なのではあるまいか。

(作家・市内在住)

チャリティーライブ Full・Come・Live Vol.37

地域で文化活動している方に発表の場を提供!!
今回チャリティーにご協力いただく出演者は6組です。
お友達やご家族と一緒にご来場ください。



die Mutter



櫻井 俊彦



mystic garden

江州音頭・祭文音頭
伊賀青山会

松原 由美



Ryoh vs Kohei

(出演順不同)

入場無料

チャリティー募金
にご協力ください。
「東日本大震災」の
義援金として全額
寄付いたします。

【日 時】 2月24日(日)
開場 13:30 開演 14:00

【場 所】 ふるさと会館いが 小ホール

【お問合せ】 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎ 22-0511

伊賀市文化会館 ステージonSTAGE

—今、生きる—

万葉のころ

和編鐘

×笙×民族楽器

3月23日(土)

14:00開演(13:30開場)

【場 所】 伊賀市文化会館

【料 金】 一般 500円 (全席自由)

【定 員】 150名 (限定)

【出 演】 ゆきね(和編鐘奏者)

田島和枝(笙・う奏者)

Robbin Lloyd(民族楽器奏者)

発売中

第7回 ゆめテクノ伊賀・こども大学

【日 時】 3月28日(木)
午前の部 9時30分～ 午後の部 13時30分～

【場 所】 ゆめテクノ伊賀 3Fテクノホール
(ゆめが丘1丁目3-3)

【参 加 料】 無料(主催者負担で傷害保険に加入します)

【対 象 者】 小学生 ※3年生以下は保護者同伴

【定 員】 午前の部・午後の部 各30名

【内 容】 ・荒木名誉教授による「キラキラボールを作ろう！」
海藻のネバネバ成分でマイクロカプセルを
作ってみよう!
・紀平研究員による「カプセルやじろべえを作ろう！」

【持 ち 物】 筆記用具

【申込受付】 3月4日(月)から「ゆめテクノ伊賀」TEL41-1061にて受付
※先着順とし、定員になり次第締切
※受付は平日の9時から17時まで

参加者
募集

第3弾! 気軽に楽しく!

古代遺跡で!グラウンドゴルフ!

古代祭祀のにわ「城之越遺跡」の芝生の上で、いにしへの
風を感じながら

グラウンドゴルフを楽しみましょう!

入賞の他、ホールインワン賞やラッキー賞も用意して
います!お気軽にお申込ください。

【日 時】 3月28日(木)午後2時00分～
※小雨決行

【会 場】 城之越遺跡(伊賀市比土 4724番地)

【料 金】 参加費 1人 200円

【定 員】 50人※定員になり次第締め切り

【申 込】 3月10日(日)午前9時00分から
☎22-0511番にて予約受付

岩倉峡公園キャンプ場

桜まつり

昼も夜も桜を満喫

【日 時】 4月12日(金)～14日(日)
11:00～21:00(夜間ライトアップ)

【場 所】 岩倉峡公園キャンプ場
(伊賀市西高倉 6358-1)

■ お花見バーベキュー(要申込)

期間中、バーベキュードームの利用料金無料!

★使用時間 1回4時間以内(11:00～21:00)

★貸付用具代は別途有料となります。

★申込は、岩倉峡公園キャンプ場☎24-0146

へお申込ください。

■ Night ドリンクサービス

温かい飲み物をサービス!(18:00～)

お楽しみ お花見 DAY

『うまいもん』ブース!

★三重豚のトン汁

★フランクフルト

★カラアゲ ★ポテトほか

11:00～20:30

※食べ物は有料

※売り切れ次第終了



お花見 LIVE

二胡 × 尺八 × ピアノの奏で

1st 12:30 2nd 14:30

出演: iroha(いろは)

泉 貴子(二胡)

平山泉心(尺八)

新井美奈(ピアノ)

※詳細はチラシをご覧ください。

4 SUN
14



お問合せ: (公財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

～上野運動公園野球場一般開放～

今年も、やります!



集まれ!グラウンドゴルフ仲間

【日 時】 4月～11月 毎月木曜日2回 (11月は1回のみ)
 4月11日・4月25日 5月16日・5月30日
 6月13日・6月27日 7月11日・7月25日
 8月8日・8月22日 9月12日・9月26日
 10月3日・10月17日 11月7日

※雨天時は中止

●午前9時30分～午前12時00分

★皆勤賞★

※開催日(雨天時中止の場合は除く)全て出席された方に皆勤賞をプレゼントします! 初回のみ、出席カードを配布しますので、ぜひご参加ください!

★ラッキー賞★

※毎回抽選でラッキー賞が当たります! どんな賞品が当たるかお楽しみに!

【場 所】 上野運動公園野球場芝生外野(伊賀市小田町 1470 番地)
 【料 金】 1人 100円(市外・市内関係なし)
 【定 員】 先着 200名程度
 【受 付】 当日現地にて午前8時50分より受付
 【協 力】 伊賀市グラウンドゴルフ協会



ヨガとピラティスの融合

癒しのマツサイエンス

New

マツサイエンスとは、ピラティスやヨガ等、様々な要素を含んだプログラムです。常にコア(体幹)を意識し、骨盤、脊柱、肩甲骨周辺の3つのポイントの安定を図りながら行っていきます。体のコアを意識したキレイな姿勢づくりをしたい方、肩こりが気になる方にオススメです。

【日 時】 毎週金曜日 6回コース
 第1期 4月5日(金)～5月17日(金)※5/3休講
 受付 19:00～/時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館
 【料 金】 3,000円
 【対 象 者】 一般
 【定 員】 20名

※先着順・定員になり次第締切
 【講 師】 阿部 和矢
 【申込受付】 2月23日(土)午前10時から
 ☎22-0511で申込受付。



エアロビクス

音楽に合わせて

みんなで楽しくエクササイズ!

【日 時】 毎週月曜日・10回コース
 第1期 4月1日(月)～6月17日(月)
 ※4/29・5/6休講
 受付 19:30～/時間 20:00～21:00

【場 所】 阿山B&G海洋センター
 【料 金】 5,000円
 【対 象 者】 一般
 【定 員】 35名 ※先着順・定員になり次第締切
 【講 師】 山下 華子
 【申込受付】 2月23日(土)午後2時から
 ☎22-0511で申込受付。

元気ママ・ママ&ベビーの3B体操

【日 時】 毎週火曜日・10回講座
 第1期 4月2日(火)～6月11日(火)※4/30休講
 ☆元気ママクラス…10:00～10:50
 ☆ママ&ベビークラス…11:00～11:50

【場 所】 三重県立ゆめドームうえの 軽運動室
 【料 金】 5,000円
 【対 象】

☆元気ママクラス…
 1歳以上の未就園(所)児とその保護者
 ☆ママ&ベビークラス…
 生後3か月から1歳未満の乳児とその保護者

【定 員】 各15組
 【講 師】 (社)日本3B体操協会公認インストラクター
 【申込受付】 2月27日(水)午前10時から
 ☎22-0511にて申込受付。



ZUMBA

ラテン系フィットネス

【日 時】 毎週木曜日 10回コース
 第1期 4月4日(木)
 ～6月13日(木)※5/2休講
 受付 19:00～
 時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館
 【料 金】 5,000円
 【対 象 者】 一般(高校生以上)
 【定 員】 30名

※先着順・定員になり次第締切
 【講 師】 川南 林恵
 【申込受付】 2月23日(土)
 午前11時30分から
 ☎22-0511にて申込受付。

Let'sYOGA
in 武道館

リラックス&ダイエット



【日 時】 毎週金曜日 10回コース
 第1期 4月12日(金)
 ～6月21日(金)※5/3休講
 受付 10:30～/時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野武道館
 【料 金】 5,000円
 【対 象 者】 一般(高校生以上)
 【定 員】 15名

※先着順・定員になり次第締切
 【講 師】 パドマ会 錦
 【申込受付】 2月22日(金)午後1時から
 ☎22-0511にて申込受付。

Let'sYOGA
in 交研

リラックス&ダイエット



【日 時】 毎週水曜日 10回コース
 第1期 4月10日(水)
 ～6月19日(水)※5/1休講
 受付 10:30～
 時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野交流研修センター
 【料 金】 5,000円
 【対 象 者】 一般(高校生以上)
 【定 員】 30名

※先着順・定員になり次第締切
 【講 師】 パドマ会 中
 【申込受付】 2月27日(水)午後1時から
 ☎22-0511にて申込受付。

ホール・ドーム **これから** 情報

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
2/24日 8:30~	第2回伊賀市フットサル フェスティバル	第一	伊賀市フットサルフェスティバル実行委員会 ☎47-1284 (伊賀市教育委員会スポーツ振興課)
3/2土 9:00~	伊賀市小学生ソフトバレーボール大会	第一	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748 (生中)
3/20(水祝) 9:00~	伊賀市小学生バレーボール六大会	第一、第二	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748 (生中)

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/24日 9:30~	第17回 あやま芸能交流会	無 料	主催 あやま芸能交流会実行委員会 共催 阿山公民館・あやま文化協会 ☎43-0154 (阿山公民館)
3/3日 13:30~	ハッピーフレンズオーケストラ ビッグバンドチャリティーライブ ~3月3日さんさんホールで愛嬢様~	900円	ハッピーフレンズオーケストラ (協)伊賀市社会福祉協議会 ☎080-5120-7335 (恒岡)
3/10日 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)
3/17日 14:30~	伊賀びと奏でコンサート アフタヌーンジャズ 風呂矢早織 ピアノリコーンサート ~Saudade サウダージ~2013	1,000円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
3/31日 16:00~	ワンコインコンサート Spring Gospel Live	500円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
4/14日 9:30~	第13回チャリティーコンサート	無 料	阿山カラオケ愛好会 雉の会 (協)伊賀市社会福祉協議会 ☎43-1650 (浅野)

ふるさと会館いが 伊賀市下柵6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
2/24日 14:00~	チャリティーライブ Full-Come-Live Vol.37	小ホール	無 料	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
3/2土 14:00~	やまなみ人権研修会	小ホール	無 料	いがまち公民館やまなみ文化協会 ☎45-9122 (いがまち公民館)
3/6水 10:00~	絵本の時間	小ホール	無 料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122 (西川)
3/9土 13:30~	第13回 能楽鑑賞会	大ホール	一般 1,000円 高校生以下500円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
3/24日 18:30~	2005年 地元阿山で結成された Element of Surpriseによるロックライブ	小ホール	無 料	Element of Surprise ☎43-0260 (藤林)
3/31日 10:00~	和楽発表会 (一服のお茶と一輪の花を暖めている会)	ホワイエ 小ホール	無 料 ※人数に限りがあり ますが一服のお茶 を上げます。	やまなみ文化協会「和楽」 ☎090-4852-5608 (塚脇)

岩倉峡公園キャンプ場「3月15日」オープン!!

岩倉峡公園キャンプ場が3月15日よりオープンします。
開設時間、受付等は次のとおりとなっていますので、春休み期間中やゴールデンウィークのご利用を計画されている方はお早めに受付を済ませてください。

◇開設期間等

- 1.開設期間
3月15日(金)から12月15日(日)
- 2.開設時間
(1)3月15日(金)から4月19日(金)と、12月1日(日)から12月15日(日)の間は、午前9時から午後4時まで
(2)4月20日(土)から11月30日(土)までの間は終日となっています。
○宿泊キャンプの1日の利用時間
利用する日の午後1時から、翌日の午前10時まで
○デイキャンプの1回の利用時間
①午前10時から午後4時まで
②午後4時30分から午後9時まで
※12月16日から3月14日までの間は、キャンプ場は休園となります。

◇受付期間等

- 1.受付期間
使用する日の60日前から5日前までの間に受付できます。
- 2.受付時間
休日、土、日曜日を除く日の午前9時から午後5時までの間に受付いたします。
ただし、3月15日から12月15日の間は、毎日午前9時から午後4時の間に受付いたします。

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/17日 14:00~	ヴァイオリンの名花 千住真理子を迎えて	3,000円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
2/23土 ①13:30~ ②17:30~	夢コンサート ジョイント歌謡ショー	SS席 8000円 S席 7000円	株式会社夢グループ ☎03-5395-5261
3/2土 10:30~	ママとベビーのジョイフルコンサート (ホワイエ)	一般(小学生以上) 500円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
3/3日 14:30~	社会風刺コント集団 ザ・ニュースペーパー in 伊賀	3,500円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
3/10日 ①10:00~ ②14:00~	ヤマハ MUSIC FESTIVAL 2013	無 料	例さわ楽器 ☎23-8080 (澤)
3/12火 10:00~	第57回 新入学を祝うよい子のつどい	無 料 (新入学予定園 児と保護者)	中日新聞社 ☎052-221-0671 (普及事業課 井澤)
3/16土 18:30~	live image nouveau	3,000円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
3/20(水祝) 14:00~	三重県立伊賀白鳳高等学校吹奏楽部 第2回 定期演奏会	500円 (全席自由)	三重県立伊賀白鳳高等学校吹奏楽部 ☎21-2110 (砂原)
4/14日 9:45~	伊賀路会15周年記念発表会	無 料 (要入場整理券)	伊賀路会15周年記念発表会実行委員会 ☎23-3714 (カラオケランドぼんぼこ)

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/23土 14:00~	青山子どもミュージカル 伊賀流ミュージカル カタッ!	1,000円	(公)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
2/24日 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109 (青山ホール)
3/10日 13:00~	みんな集まれ 青山のこども	無 料	青山区民生委員児童委員協議会 ☎52-0547 (辻本)
3/24日 13:30~	春だ! わっしょい!! 和太鼓コンサート	無 料	青山太鼓保存会 ☎52-0516 (中華料理 北京)
3/30土 13:30~	地域芸術向上支援事業 「小さな春のコンサート」	無 料	伊賀市教育委員会 青山公民館 ☎52-1110

★かたやきをたくく小槌で富当たれ
伊賀に来て出会った人も孫がで
七十余伊賀の盆地に居座った
新市長住み良くして伊賀の町
どうちやんの忍者姿に犬が吠え
福沢 義男 中島 きぬ
田中 鏡子 上田公美彦

次号(87号)の締切は3月15日
(金)です。投稿いただいた方の中から
★印の方に「第8回 さんさん名曲
コンサート」のペアチケットをプレゼント
します。伊賀にちなんだ川柳・氏
名・住所・年齢・連絡先・柳・必要
な掲載用の柳名をハガキ・FAX・E
メールで下記までお願いします。

伊賀びと川柳

●編集部だより●

昨年末の漢字一文字が「金」であつたり、新年早々アベノミクスなどと経済最優先のことばかり論じられていることに少々違和感を覚えるのはなぜだろうか。

東北大震災以降、日本人の品格ある姿が世界中で絶賛されたのは、金が「ものさし」になってしまっている世の中において、最後は「金じゃないよ、こころだよ」とその誇りの高さ、こころの豊かさに対してのものだということを確認したはずである。

人気を博しているどこやらのイルミネーションなどは、どこの地域でもできることだろう。もちろんその芸術性や流行文化を否定するわけでは毛頭ない。ただ、我が伊賀市の文化は、「より高く」「より深く」、「こたわり」と「らしさ」をもった気高く凛凛しいものでありたい。

新市長が宣言する品格を重んじた文化を基調とする伊賀市づくりを先頭きって推進する役割を我が「ぶんと」が担っていきたいと考えます。

(広報事業委員 池澤基善)

お問い合わせ (公)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511
FAX.0595-22-0512
☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2 Eメール samazama@bunto.com
・伊賀市文化都市協会 http://www.bunto.com
・ふるさと会館いが http://www.ict.ne.jp/~furukan/